

# 9月1日は防災の日

「防災の日」は関東大震災（1923年9月1日）の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて1960年に制定されたものです。

## <いざという時に>

避難場所の確認や非常持ち出し袋を用意しておきましょう。中身は一人で持ち出せる最低限のものを。また、一年に一度は必ず点検、電池やミネラルウォーター、缶詰などは古くなっていけば新しいものと交換します。

その他にも、災害直後には持ち出せなくても後々使用できるように3日分の水やインスタント食品を別にストックしておく安心です。

## <もう一度点検してみよう>

阪神淡路大震災では、家具や家電の転倒による被害も多く報告されています。不安定な家具、また危険なものがないかなど、内外の点検を！

またNTTの災害伝言ダイヤル「171」もあります。

この機会にいま一度家族で防災について話し合ってみるのもいいと思います。



# お月見



お月見は9月30日(旧暦の8月15日)に月を鑑賞する行事で、この日の月は「中秋の名月」、「十五夜」、「芋名月」と呼ばれます。月見の日には、おだんごやお餅(中国では月餅)、ススキ、サトイモなどをお供えして月を眺めます。

☆今年2012年は・・・

中秋の名月9月30日(旧暦8月15日)  
後の月10月27日(旧暦9月13日)

## ～手作り白玉団子レシピ～

材料(こども4人分)

- ・白玉粉 80g
- ・絹豆腐(無くても良い)
- ・あんこ、きな粉 適量

①白玉粉と豆腐を混ぜ合わせ、水を適量加え、耳たぶの硬さくらいの柔らかさにこねる。

②沸騰した湯に丸めた団子を入れる。浮いたら冷水に取り、冷めたら水を切る。お皿に盛り付け、お好みの量のあんこやきな粉をかける。



# お月見絵本



作・絵：林 明子  
出版社：福音館書店

「よるになったよ」「おつきさまだ」「おつきさま こんばんは」。空に浮かぶまんまるのお月さまを、赤ちゃんは不思議な生きものように見つめているのかもしれない。最後に笑っているお月さまの笑顔が登場するたびに、安心して喜ぶますよ！



作・絵：エリック・カール  
出版社：偕成社

「はらぺこあおむし」で有名なエリック・カールのコラージュです。カールはこの絵本を娘のサースティンに描きました。絵本には大きく展開する仕掛けがあります♪  
大きなスケールできっと子どもたちも大喜びすること間違いなしの作品です。